

◇ 旧藤里町温泉保養所について

昨年12月、借受け者の事情により土地・建物の返還届が提出されたため、引き続き当該物件の利活用について募集をしました。施設が老朽化しており、解体することを前提に協議、検討していきたいと考えています。

◇ 養殖施設について

一昨年に内水面漁業生産組合から寄付を受けておりました大落の養殖施設について、これまで2回無償貸付による事業実施希望者を募集しましたが応募者がありませんでした。今後は施設の解体なども視野に入れながら関係機関や諸団体と協議をしたいと思います。

◇ 素波里再生計画について

昨年度に整備基本構想を作成し、今年5月にその一部が秋田県との未来づくり協働プログラムに採択されたところでありますが、基本構想と未来づくり協働プログラムを合わせて全体基本計画として作成し直すこととしています。

◇ 町制施行50周年記念事業について

去る8月10日・11日に行われた町制施行50周年記念事業は、実行委員会を立ち上げ企画された事業でありましたが町内外から延べ5,500名の参加をいただき盛会に終えることができました。

◇ 国の給与削減の要請に対する対応について

一般職の給与改定について、これまで人事院勧告及び秋田県人事委員会の勧告により実施してきました。

今回、国による復興財源確保のための国家公務員の人件費削減とこれによる交付税の算定から地方交付税が削減されるため給与の削減を要請するという趣旨ですが、これまでの町の考え方や職員組合への説明の整合性あるいは町の経済への影響など総合的に判断し、条例案の改正を見送るといった判断に至りました。

主な議案内容

◎ 藤里町税条例の一部を改正する条例の制定について

◎ 教育委員会委員の選任について
9月30日をもって任期満了となるため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により委員の再任について提案し、異議なく同意

◎ 教育委員会委員
福司栄さん（薄井沢・再任）

一般会計補正予算

3億3,256万3千円を増額し予算総額を37億2,175万4千円としました。

◇ 歳入 ◇

当初算定による普通地方交付税及び前年度繰越金の確定に伴う補正が主な内容です。

◇ 歳出 ◇

主な内容については、人事異動に伴う人件費の組み替えと、平成24年度決算にかかる余剰金の処分として財政調整基金、財政強化の観点から各種基金への積立金などです。

総務費は、住民基本台帳ネットワーク関係経費、民生費は、介護給付費の増に伴う繰出金を増額しています。

衛生費は、水道事業費の増額に伴う繰出金と下水処理施設普及促進奨励金の増額です。

農林水産業費は、農業振興事業費補助金、農村公園の一部改修費や今回の豪雨による被災農家への支援策として一斉防除推進事業費補助金を増額したほか林道の補修費の増額が主なものです。

商工費は、地域のお買い得商品券発行に対する助成経費を、観光費は、未来づくり事業の関連施設として羊肉を提供するサフォークの館の厨房設備の更新経費を補正しています。

土木費は、除雪費として凍結抑制剤の散布車の購入、町道の維持修繕費、橋梁撤去に係る設計委託費の増額、交通安全施設の整備費、清水岱公園野球場の単独事業として給水管の取替と付帯施設の整備費を増額しています。

消防費は、新設する第一分団消防器具置場の外構工事を計上しております。

教育費では、小中学校の暖房機器を更新、災害復旧費には、町道及び林道の災害測量設計費と町道及び農業災害の応急のための復旧費用を増額しています。

主な補正内容について

(単位：千円)

歳入

普通地方交付税	172,910
一般会計前年度繰越金	148,587

歳出

財政調整基金積立金	85,000
地域福祉基金積立金	40,000
藤里町お買い得商品券助成金	11,000
温泉利用施設基金積立金	40,000
清水岱公園野球場改修工事(単独)	14,333
第1分団消防器具置場外構工事	5,000
災害測量設計業務委託	11,400